

B. NXC のインストールと設定

- NXC のインストール

インターネットに接続可能な環境から、

<http://bricxcc.sourceforge.net/nbc/>

へアクセスします (図 7.1).

図 7.1 のように NXC をクリックし、最新版の NXC のリリースページへ行きます。「beta page」へのリンクがありますので、クリックします (図 7.2).

Linux 環境で利用するならば、「Linux」Windows 環境ならば「Win32」、Macintosh を利用しているのならば「Mac OS X」をクリックして、NXC をダウンロードします (図 7.3).

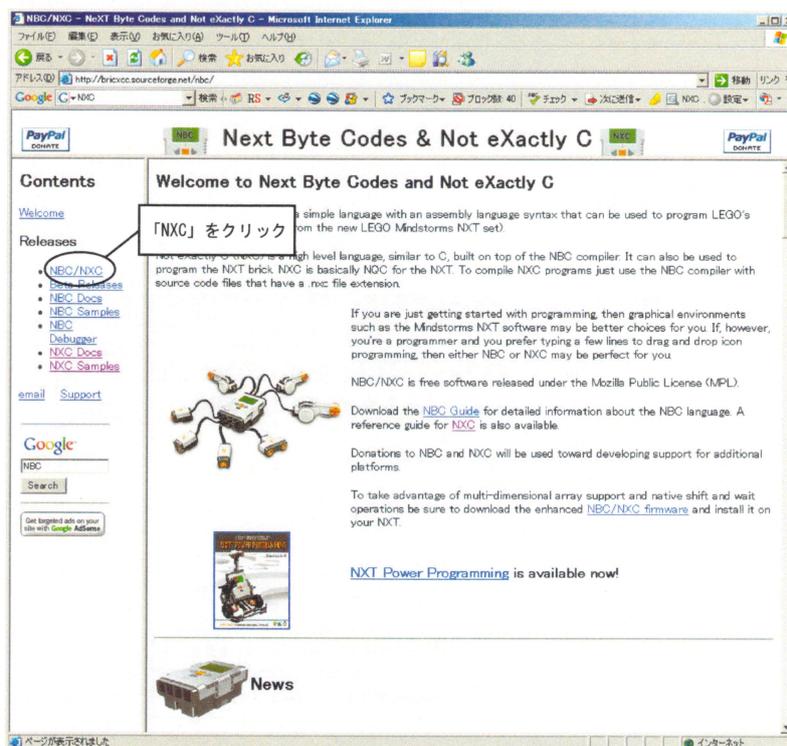


図 7.1: NXC のページ (1)

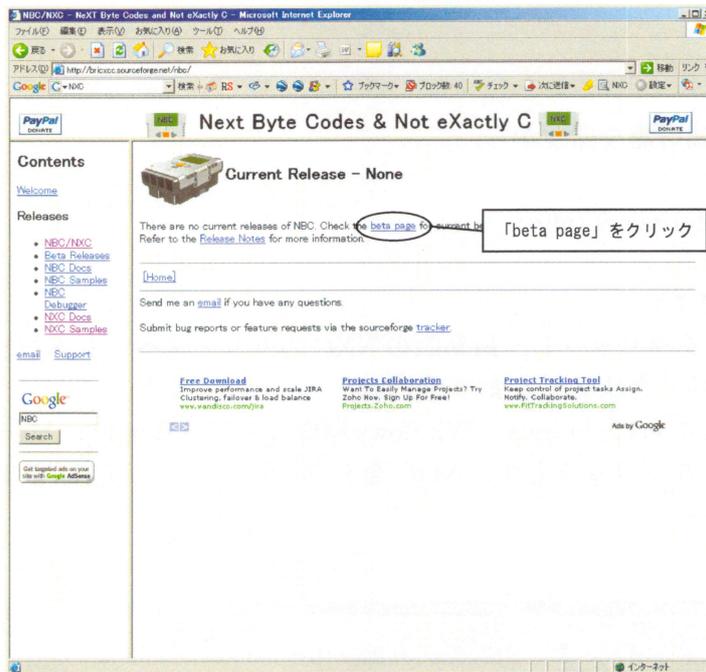


図 7.2: NXC のページ (2)

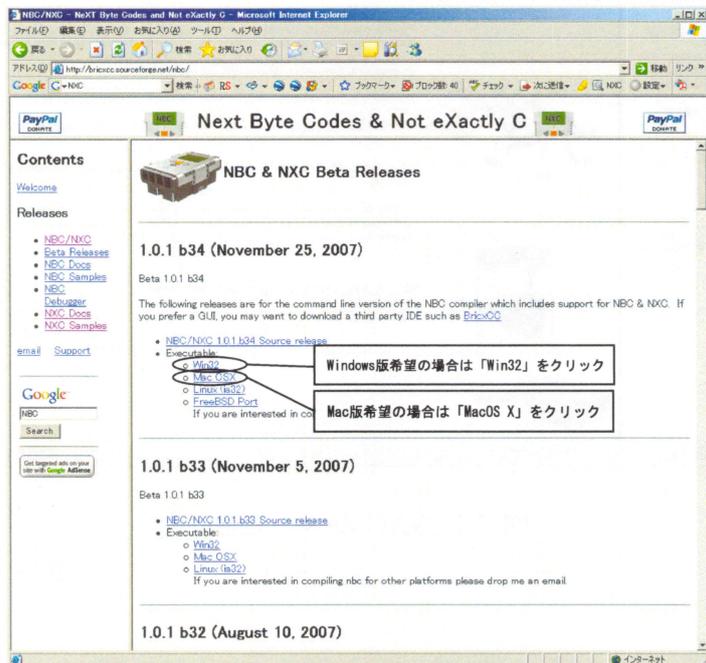


図 7.3: NXC のページ (3)

- Windows 版 のインストール

ダウンロードしたファイルは「nbc-○○○.zip」となっています。zip というファイル圧縮されていますので解凍してください。解凍作業を行うと中には「history(.txt)」「nbc(.exe)」「readme(.txt)」「test.nqc」「struct.nxc」というファイルが格納されています。

この中の nbc(.exe) というファイルを

Windows98 は「マイコンピュータ」→「C:」→「WINDOWS」

Windows2000 は「マイコンピュータ」→「C:」→「WINNT」

WindowsXP は「マイコンピュータ」→「C:」→「WINDOWS」にコピーしてください。

また、NXC のアンインストールは上記にコピーした nbc(.exe) をゴミ箱へ移動することによりソフトの削除ができます。

(アンインストールは、nbc.exe 以外は絶対に削除しないでください !!)

別途 NXT の USB ドライバをインストールする必要があります。これは、LEGO Mindstorms 付属の CD より、インストールを行ってください。

- プログラム保存方法



図 7.4: 「メモ帳」の起動

NXC プログラムはテキストエディタでつくります。エディタは何でもかまいません。

[Windows の場合]

今回は Windows 標準添付のソフトを使用します。

「スタート」→「アクセサリ」→「メモ帳」を起動し、NXC プログラムを作成します。

作成した NXC プログラムを保存する時は、「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択します。(プログラムを変更した場合は「上書き保存」を選択)

「ファイルの種類」の部分が「テキスト文書」となっていますので、「すべてのファイル」に選択変更します。

「ファイル名」の欄をすべて削除し、適当なファイル名をつけます。(後のコンパイル、ロボットへのダウンロードのことを考慮して、ファイル名は半角英数字でつけたほうが良いでしょう。)

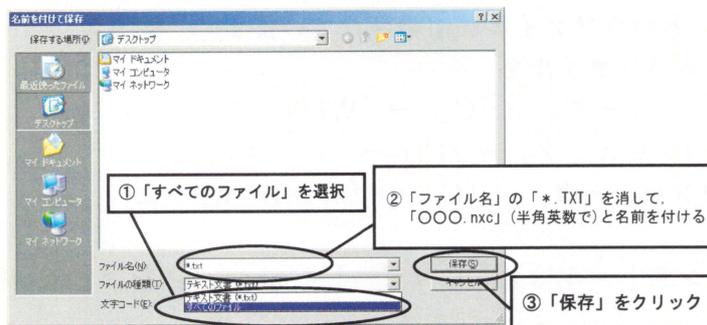


図 7.5: 作成した NXC ファイルの保存

[Macintosh の場合]

テキストエディットを使用します。

Dock 内のテキストエディットのアイコン (図 7.6) をクリックして起動します。Dock に登録されていない場合は、Finder のメニューバーの「移動」→「アプリケーション」→「テキストエディット」から起動します。

起動したらまず、メニューバーの「フォーマット」内にある「標準テキストにする」をクリックします。この項目を選択して、ウインドウが図 7.7 から図 7.8 に変化したことを確認してください。この操作はプログラムを保存する直前でも可能です。この操作をしないと作成したプログラムが NCX ファイルとして保存できないので気をつけてください。図 7.10 が表示された場合は OK を押してください。

保存するときは図 7.11 のようにチェックを外してから保存します。

「名前」の欄をすべて削除し、適当なファイル名をつけます。拡張子は ".nxc" とします。(後のコンパイル、ロボットへのダウンロードのことを考慮して、ファイル名は半角英数字でつけたほうが良いでしょう。)



図 7.6: テキストエディットアイコン

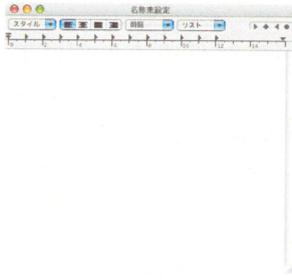


図 7.7: テキストエディット ウィンドウ 1



図 7.8: テキストエディット ウィンドウ 2

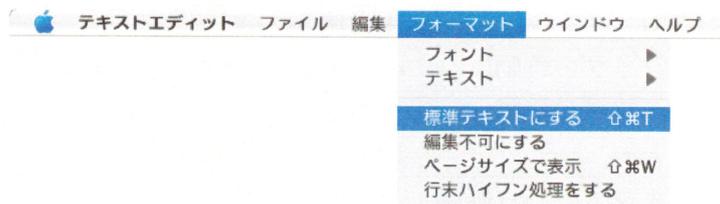


図 7.9: テキストエディット メニュー

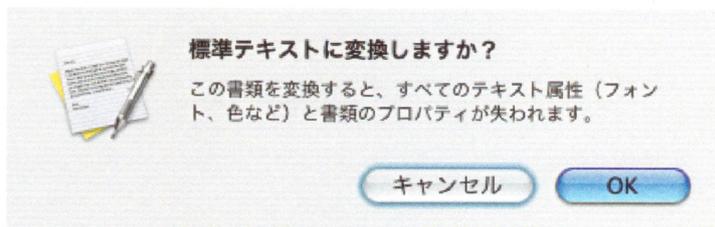


図 7.10: ダイアログ

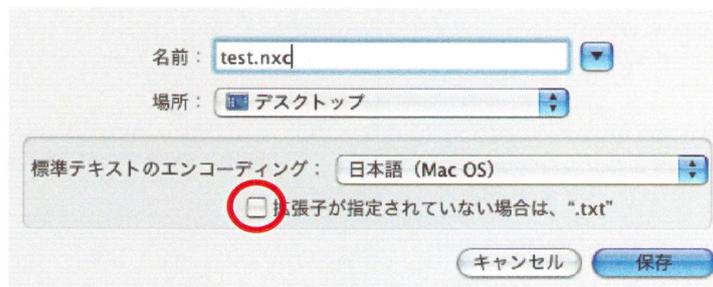


図 7.11: 保存

● MS-DOS コマンド

NQCはWindows環境の場合、「コマンドプロンプト」を用いてコンパイルやロボットへのダウンロードを行います。

コマンドプロンプトは「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」を選択し、起動します。

終了するときは

>exit

と入力して終了します。

コマンドプロンプトでは、現在のフォルダの位置が表示されます。そこで利用するコマンドを以下に簡単に記述します。

コマンド	説明	入力例
[ドライブ名]:	ドライブの移動	dドライブへ移動: >d:
cd	フォルダの移動	一つ上へ上がる: >cd .. LEGOというフォルダへ移動: >cd LEGO
dir	フォルダの内容確認	>dir
del	ファイルの削除	>del sample.nxc